

財団法人尼崎 地域・産業活性化機構のめざすもの

事業所のイノベーションを応援します

事業所のイノベーションを支える人材育成や経営、技術開発、新事業・創業などの取り組みを積極的に応援します。

融資相談ではいろんなアドバイスをもらえました。

産業フェアで知り合った人と今度一緒に仕事することになったよ。

交流と連携のコーディネート機能を担います

新たな事業の展開や発展につなげるため、交流と連携の場や機会を提供しコーディネートする機能を担います。

中小企業センターの利用者に質の高いサービスを提供します

中小企業センターを利用する「顧客」が満足できる、質の高いサービスを提供します。

「この場所は駅から近くとても便利！」と利用した仲間に重宝がられました。

情報収集・発信機能を強化します

事業所や関係機関と接する機会を多く持つことによって、事業所や地域の現状を的確に把握して情報の収集・分析を行い、取引促進などにつながる情報発信機能を強化します。



講演会(地域と産業の活性化を考える)



産業フェア(企業の製品展示と販売促進)

地域と産業の活性化

人と情報の交流拠点

情報の発信

各種調査報告、セミナー・講座

交流と連携

民間と行政のパートナーシップ
産学公の交流と連携

利用者や地域社会への
質の高いサービス提供

財団法人 尼崎地域・産業活性化機構の事業

産業振興事業など

調査研究事業
情報収集・提供事業
中小企業支援事業
人材育成・セミナー・講座など
相談指導、補助金交付申請・融資に関する
相談・指導及び受付(尼崎市からの業務受託)

尼崎市中小企業センターの 管理・運営

貸室(ホール、会議室、研修室)
テナント
産業製品展示コーナー
駐車場

【財団法人尼崎地域・産業活性化機構が事務局となっている協議会など】

尼崎市産学公ネットワーク協議会 尼崎市産業団体等連絡協議会 尼崎産業フェア実行委員会

設立目的

尼崎市が抱える都市問題の解決に向けた調査研究等を行うとともに、尼崎市のまちづくりの根幹である産業の振興に向けた各種事業を推進し、もって地域及び産業の活性化に寄与することを目的としています。

【沿革】

昭和56年5月 財団法人尼崎市産業振興協会設立
昭和57年10月 尼崎市中小企業センター竣工
昭和61年4月 財団法人あまがさき未来協会設立
平成15年4月 財団法人尼崎市産業振興協会と財団法人あまがさき未来協会を統合し、財団法人尼崎地域・産業活性化機構となりました。

事業

次に掲げる事業を行っています。

- (1) 都市問題の解決に向けた調査研究及びその成果の活用
- (2) 情報の収集及び提供
- (3) 産業振興事業の実施
- (4) 産業に関する相談、指導、支援等
- (5) 産業団体等の交流・連携及びその調整
- (6) 尼崎市、産業団体等からの業務の受託
- (7) 尼崎市中小企業センターの管理運営
- (8) その他、設立目的を達成するために必要な事業

組織

